allcinema

野郎どもと女たち（1955）

GUYS AND DOLLS

メディア 映画
ジャンル ミュージカル　コメディ　ロマンス
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　150分
初公開日 1956/04/07
公開情報 ＭＧＭ

【解説】

　ブランドとシナトラが組んで粋なお父さんを演じるミュージカルというだけで嬉しくなってしまう、デイモン・ラニヨン原作の短篇の舞台版を、マンキウィッツが映画用に仕立て直した作品。詞・曲はＦ・レッサーで、これといって秀でた歌はないが、ブランドが自分の声で可愛く歌う数曲は、その男の艶気でぐっと聴かせる。

　サイコロ賭博じゃＮＹーと謳われるネイサン（シナトラ）が資金不足で賭場が開けず、男の沽券をなくそうという時。ヴェガスから帰った賭け事の天才、スカイ（ブランド）と二千ドルを張って、救世軍の娘サラ（シモンズ）を一晩デートに誘えるかで賭けをする。救世軍のおエラ方も舌先三寸でうまく丸めこみ（何しろ聖書の知識はセーラより豊富）、彼女をハヴァナまで連れ出すデートも豪華版。ミルクと称して出されたラム酒にしこたま酔ったサラは、クラブで大いに酒乱ぶりを見せつける（この場面でのダイナミックな群舞は見もの。振付はマイケル・キッド）。やがて、恋を語らう二人だが、約束通りその夜のうちに彼女を帰したスカイが、救世軍本部で見たものはサイコロ賭博に興ずるアンちゃんたちが、ガサ入れに来た警官たちから脱兎のごとく逃げるさま。騙されたと怒るサラたちに“明日の晩１２時までに悪党一ダースを集会によこす”と誓ったスカイはネイサンがはめられている地下室の賭場に乗り込んで、恋を賭けた一世一代の大バクチに出る。一方、１４年越しの婚約者の踊り子アデレーン（舞台でも同じ役を演じ好調のＶ・ブレイン）をはぐらかし続けたネイサンも、警察の目をゴマかす嘘がヒョウタンから駒となり、ついに年貢を納める気になって、スカイたちと合同のタイムズ・スクエアでの挙式がフィナーレに。とにかく、野郎ども二人が水を得た魚のようにいなせに決めて、それは男性専科のミュージカルと呼びたいカッコよさである。

【クレジット】

監督	ジョセフ・Ｌ・マンキウィッツ	Joseph L. Mankiewicz	
製作	サミュエル・ゴールドウィン	Samuel Goldwyn	
原作	デイモン・ラニヨン	Damon Runyon	
原作戯曲	ジョー・スワーリング	Jo Swerling	
	エイブ・バロウズ	Abe Burrows	
脚本	ジョセフ・Ｌ・マンキウィッツ	Joseph L. Mankiewicz	
撮影	ハリー・ストラドリング	Harry Stradling Sr.	
編集	ダニエル・マンデル	Daniel Mandell	
音楽監督	ジェイ・ブラックトン	Jay Blackton	
作詞作曲	フランク・ローサー	Frank Loesser	
音楽	シリル・モックリッジ	Cyril Mockridge	
出演	マーロン・ブランド	Marlon Brando	スカイ・マスターソン
	フランク・シナトラ	Frank Sinatra	ネイサン・デトロイト
	ジーン・シモンズ	Jean Simmons	サラ・ブラウン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ヴィヴィアン・ブレイン	Vivian Blaine	ミス・アデレイド
ロバート・キース	Robert Keith	ブラニガン警部補
スタビー・ケイ	Stubby Kaye	ナイスリー・ナイスリー・ジョンソン
Ｂ・Ｓ・プリー	B.S. Pully	ビッグ・ジュール
ジョニー・シルヴァー	Johnny Silver	ベニー・サウスストリート
シェルドン・レナード	Sheldon Leonard	ハリー・ザ・ホース
ダニー・デイトン	Danny Dayton	ラスティ・チャーリー
ジョージ・Ｅ・ストーン	George E. Stone	ソサエティ・マックス
レジス・トゥーミイ	Regis Toomey	
キャスリン・ギヴニー	Kathryn Givney	
ヴェダ・アン・ボルグ	Veda Ann Borg	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.